STELLA RN1-02001~　066000, RN2-002001~　025000

ドアポケットに入れてお使いください

2006年6月以降

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
STELLAを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてSTELLAに触れられるときにぜひご一読ください。

STELLA

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

ハンドル周辺

フロントワイパーの作動

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使えます。

MIST	レバーを上に押し上げている間、作動
OFF	停止
INT	間欠で作動
LO	低速で連続作動
HI	高速で連続作動
PULL	レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが作動

リヤワイパーの作動

エンジンスイッチが「Acc」または「ON」のときに使えます。

(ウォッシャー)	ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射し、手を放すと「ON」に戻る
ON	連続で作動
OFF	停止
(ウォッシャー)	ウォッシャー液が噴射し、手を放すと「OFF」に戻る

セレクトレバー

ブレーキペダルを踏みながら行います。

- P パーキング（駐車およびエンジン始動位置）
- R リバース（後退位置）
- N ニュートラル（中立位置）
- D ドライブ（通常走行位置）
- L ロー（登・降坂路走行位置）

ドアの施錠・解錠

●電波式リモコンドアロック

(施錠) ボタンを押すと全てのドアが施錠（非常点滅灯が1回点滅）

(解錠) ボタンを押すと全てのドアが解錠（非常点滅灯が2回点滅）

●キー

確実に差し込んで車の後側に回すと施錠され、前側に回すと解錠

スバルスマートパス

スバルスマートパスの電波が心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは取扱説明書2章をご覧ください。車から離れるときは、携帯機を車内に放置しないでください。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については✿マークがついています。 ★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ライティングスイッチ

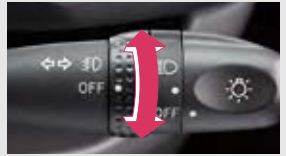
OFF	消灯
●	車幅灯、尾灯、番号灯、メーター照明が点灯
≣D	上記「●」に加えてヘッドランプが点灯

●ヘッドランプの上下を切り替える
レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向き

●パッシング
レバーを手前に引いている間、ヘッドランプ上向きが点灯

フォグランプスイッチ ✿

ライティングスイッチが ●または ≣D のときに使えます。

OFF	消灯
≢D	フォグランプが点灯

エンジンスイッチ

LOCK	キーの抜き差しができる位置。キーを抜くとハンドルがロック
Acc	エンジン停止時、アクセサリーが使用できる（オーディオ、ドアミラー操作など）
ON	全ての電源が「ON」
START	エンジンを始動

エンジンキーを差した状態

スポーツモード ✿

加速性を重視したモードに切り替わります。

駐車ブレーキペダル

左足で駐車ブレーキペダルを確実に踏んで使用します。
戻すときは、右足でブレーキペダルを踏みながら左足で駐車ブレーキを操作します。
カチッと音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

センターコンソール周辺

カップホルダーを使うとき

●運転席用
フタをそのまま引き出して使用します。

●助手席用
フタをそのまま引き出して使用します。

グローブボックス・車検証入れ

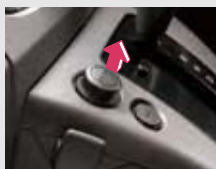
グローブボックスには小物を収納できます。

車検証入れは運転席の背面にあります。

発炎筒

事故や故障などでやむを得ず、踏切や道路上などの危険な場所に停車する場合、自分の車の存在を知らせるために使用します。
詳しくは取扱説明書6章をご覧ください。

電源ソケットを使うとき

エンジンスイッチが「Acc」「ON」のときに使用できます。自動車用電気製品に使用する12V電源を取り出せます。フタを外して使用します。
詳しくは取扱説明書4章をご覧ください。

ハザード

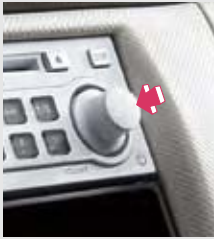
緊急時に他の車に知らせるときなどに使用します。
ハザードスイッチを押すごとに「ON／OFF」が切り替わります。

シフトロックの強制解除

バッテリー上がりなどでPから操作できないときに使用します。シフトロック解除ボタンAを押したまま、シフトボタンBを押しながらPから操作します。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については マークがついています。 ★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

オーディオを使うとき

電源スイッチを押すごとに「ON／OFF」が切り替わります。
詳しくは取扱説明書4章をご覧ください。

リヤウインドゥの曇りをとるとき

リヤウインドゥデフォッガースイッチを押すごとに「ON／OFF」が切り替わります。
「ON」のときはメーター内の表示灯が点灯します。

エアコンを操作するとき

ダイヤル、レバー、スイッチを操作して設定できます。
詳しくは取扱説明書 4章をご覧ください。

マニュアルエアコン　オートエアコン

●吹き出し口切替

- 上半身
- 上半身と足元
- 足元
- 足元と窓ガラスの曇り
- 窓ガラスの曇り

●風量調整

エアコン、ヒーターの風量を切り替えます。
1～4でファンが作動します。
AUTO:温度を調整すると風量を自動制御します。

●温度調整

送風温度を調整します。温度を上げるときは右（赤）へ、温度を下げるときは左（青）へ回します。

●エアコンスイッチ

ファンが作動中、エアコンスイッチを押すごとに「ON／OFF」が切り替わります。
ONのときはスイッチのランプが点灯。

●内外気切替

外気導入
通常はこの位置で使用

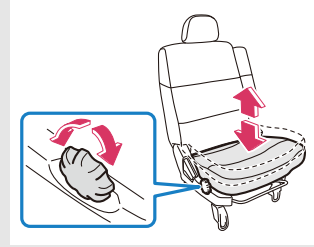
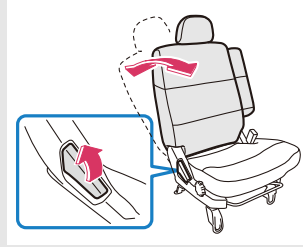
内気循環
外気が汚れているときや早く冷暖房したいときに使用

運転席・助手席の調整

●前後位置を調整するとき
前席下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。

●リクライニング調整するとき
シートのドア側レバーを完全に引き上げた状態で背当て角度を調整します。

●高さを調整するとき（運転席のみ）
シートクッションを下げるときは、ダイヤルを前側に回します。
シートクッションを上げるときは、ダイヤルを後側に回します。

パワーウインドゥの操作

●運転席ウインドゥスイッチ A
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。
強く操作すると自動作動します。

●助手席ウインドゥスイッチ B C
●リヤウインドゥスイッチ C D
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。
運転席ドアのパワーウインドゥロックスイッチ が「ON」になっていると作動しません。

チャイルドプルーフ

リヤドアを車内から開けられないようにします。

ミラーの調整

●ルームミラー
ミラー本体を動かして後方が充分確認できるように調整します。

●ドアミラー
選択スイッチ L R を押し、調整スイッチ MIRROR で後方視界が充分確認できるように調整します。

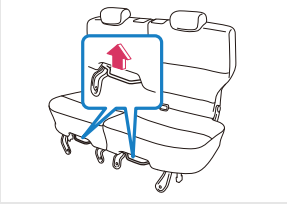
●電動格納
スイッチを押すとミラーが格納され、もう一度押すと元に戻ります。

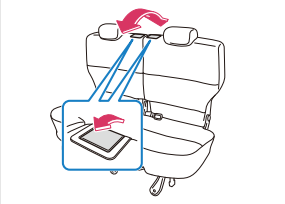
室内灯の操作

●ルームランプ
スイッチの位置により切り替えができます。
常に点灯
中間：ドアを開けると点灯し、閉めると一定時間点灯後消灯
常に消灯

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については マークがついています。 ★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

助手席・後席の機能

●前後の調整(スライド調整)
下部のレバーを完全に引き上げた状態で前後に動かして調整します。レバーを下ろし、ロックを確認します。

●折りたたみ機能(助手席)
背当てが最前傾のロック位置のときに前方に折りたたむ機能です。駐車中に小物を置くことができます。

●背当て角度の調整(後席)(リクライニング調整)
背当ての上にあるレバーを上方に引き、背当ての角度を調整します。
また、背当てを前に倒すことにより、荷室として広く使うことができます。

光軸調整ダイヤル

乗員や重量物積載等でヘッドランプの照らす高さが上向きの時に下げることができます。(通常はダイヤル0の位置で使用)

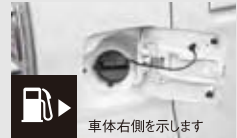
- ヘッドランプにHIDが装着されている車には、自動光軸調整機構がついていますので、ダイヤルはありません。

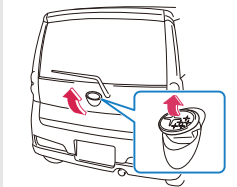
燃料の補給

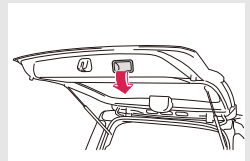
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン

①運転席右下にあるフューエルリッドオープナーレバーを引き、フューエルリッドを開ける

②フューエルキャップを左に回して開ける
③燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ、カチッ」と2回以上音がして空回りするまで、右に回して閉める
④フューエルリッドをロックするまで手で押しつけて閉める

●給油口お知らせ表示
メーター内に給油口の方向を示すマークがあります。

リヤゲートの開閉

●開けるとき
アウターハンドルを引いてリヤゲートを少し開けます。手で支えながらゆっくりと最上部(全開位置)まで持ち上げます。

●閉めるとき
リヤゲートをゆっくり下げて、上から手で押さえつけるように閉めます。
半ドアでないことを確かめます。

シート・各種調整

メーター表示・警告灯

SRSエアバッグ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約6秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

ブレーキ警告灯

正常： エンジン回転中、駐車ブレーキをかけたときに点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。

異常： 駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

ビーム・パッシング表示灯

点灯時： ヘッドランプが上向きのとき。

消灯時： ヘッドランプが下向きのとき。

フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき、点灯。

水温表示灯/水温警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約1秒間赤色に点灯し、その後消灯。エンジン冷却水がある一定の水温に達するまでは青色に点灯。

異常： 上記以外で点灯または点滅を繰り返すとき。

フューエルメーター

燃料残量警告灯

燃料残量が約5リッター以下になると点灯。

オド／トリップ切り替え／トリップリセットノブ

ABS警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

ステアリング制御警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

セレクトポジション表示灯

エンジンスイッチを「ON」にしたときやエンジン回転中に点灯し、セレクトレバーの位置を表示。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については マークがついています。 ★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

点灯した場合は、正しい使用方法に従って対応してください。
エンジン始動直後は自己診断中のため数秒間点灯するものがあります。

走行時に各装置の状態を示します。

シートベルト警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、運転者がシートベルトをしていないと、点灯し、シートベルトを装着すると消灯。

異常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、運転者がシートベルトをしても点灯したままのとき。

方向指示器表示灯

正常：矢印の方向へ方向指示器が点滅。非常点滅灯を点灯しているときは左右同時に点滅する。

異常：点滅が異常に早いとき。

オートヘッドランプレベラー警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約3秒間点灯し、その後消灯。

異常：エンジン回転中に点灯したとき。

タコメーター

スピードメーター

チャージ警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後に消灯。

異常：エンジン回転中に点灯したとき。

オイルプレッシャー警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後に消灯。

異常：エンジン回転中に点灯したとき。

SPORT スポーツモード表示灯

スポーツモードを選択した時に点灯。

スバルスマートパス電池残量表示灯

スバルスマートパスの携帯機の電池残量が少なくなると点灯。

オドメーター・トリップメーター

ODO TRIP A B 1235

積算距離または区間距離（A・B）を切り替えて表示。走行した距離や整備時期が把握できる。

ライティングスイッチ表示灯

点灯時：ライティングスイッチが ● または ≣D のとき。

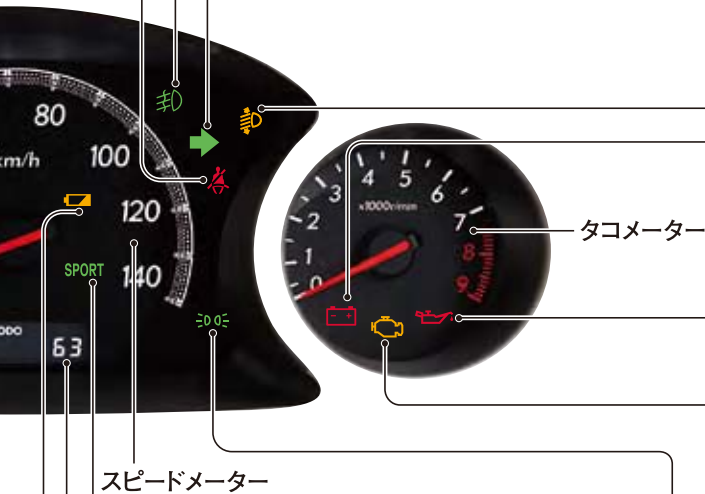
消灯時：ライティングスイッチが「OFF」のとき。

エンジン警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後に消灯。

異常：エンジン回転中に点灯したとき。

メーター表示・警告灯

STELLA RN1-02001~ 066000, RN2-002001~ 025000

メーター表示・警告灯

STEER -ING ステアリング制御警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

ブレーキ警告灯

正常： エンジン回転中、駐車ブレーキをかけたときに点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。

異常： 駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

方向指示器表示灯

正常： 矢印の方向へ方向指示器が点滅。非常点滅灯を点灯しているときは左右同時に点滅する。

異常： 点滅が異常に早いとき。

シートベルト警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、運転者がシートベルトをしていないと、点灯し、シートベルトを装着すると消灯。

異常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、運転者がシートベルトをしても点灯したままのとき。

燃料残量警告灯

燃料残量が約5リッター以下になると点灯。

オートヘッドランプレベラー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約3秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき、点灯。

スバルスマートパス電池残量表示灯

スバルスマートパスの携帯機の電池残量が少なくなると点灯。

ABS警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については マークがついています。 ★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

オドメーター・トリップメーター

積算距離または区間距離（A・B）を切り替えて表示。走行した距離や整備時期が把握できる。

（赤）	異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。
（黄）	点灯した場合は、正しい使用方法に従って対応してください。エンジン始動直後は自己診断中のため数秒間点灯するものがあります。
（青）	走行時に各装置の状態を示します。

ビーム・パッシング表示灯

点灯時： ヘッドランプが上向きのとき。

消灯時： ヘッドランプが下向きのとき。

SRSエアバッグ警告灯

AIR BAG

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約6秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

タコメーター

オイルプレッシャー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後に消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

エンジン警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後に消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

オド／トリップ切り替え／トリップリセットノブ

セレクトポジション表示灯

●P

エンジンスイッチを「ON」にしたときやエンジン回転中に点灯し、セレクトレバーの位置を表示。

水温表示灯／水温警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約1秒間赤色に点灯し、その後消灯。エンジン冷却水がある一定の水温に達するまでは青色に点灯。

異常： 上記以外で点灯または点滅を繰り返すとき。

チャージ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後に消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

メーター表示・警告灯

メーター表示・警告灯

ブレーキ警告灯

正常： エンジン回転中、駐車ブレーキをかけたときに点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。

異常： 駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

方向指示器表示灯

正常： 矢印の方向へ方向指示器が点滅。非常点滅灯を点灯しているときは左右同時に点滅する。

異常： 点滅が異常に早いとき。

ビーム・パッシング表示灯

点灯時： ヘッドランプが上向きのとき。

消灯時： ヘッドランプが下向きのとき。

燃料残量警告灯

燃料残量が約5リッター以下になると点灯。

STEER-ING ステアリング制御警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

フューエルメーター

スピードメーター

スバルスマートパス電池残量表示灯

スバルスマートパスの携帯機の電池残量が少なくなると点灯。

ABS警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約2秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジンスイッチを「ON」にしても点灯しない場合や、約2秒後も点灯したままのとき。

TRIPⒶ 0.0 オドメーター・トリップメーター

積算距離または区間距離（A・B）を切り替えて表示。
走行した距離や整備時期が把握できる。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。グレード等により異なる装備については マークがついています。　★詳しくは取扱説明書をご覧ください。

(赤)	異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。
(黄)	点灯した場合は、正しい使用方法に従って対応してください。エンジン始動直後は自己診断中のため数秒間点灯するものがあります。
(青)	走行時に各装置の状態を示します。

水温表示灯/水温警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約1秒間赤色に点灯し、その後消灯。エンジン冷却水がある一定の水温に達するまでは青色に点灯。

異常： 上記以外で点灯または点滅を繰り返すとき。

SRSエアバッグ警告灯

AIR BAG

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、約6秒間点灯し、その後消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき、またはエンジンスイッチを「ON」にしても点灯しないとき。

シートベルト警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、運転者がシートベルトをしていないと、点灯し、シートベルトを装着すると消灯。

異常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき、運転者がシートベルトをしても点灯したままのとき。

チャージ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後に消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

オド／トリップ切り替え／トリップリセットノブ

エンジン警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後に消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

オイルプレッシャー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後に消灯。

異常： エンジン回転中に点灯したとき。

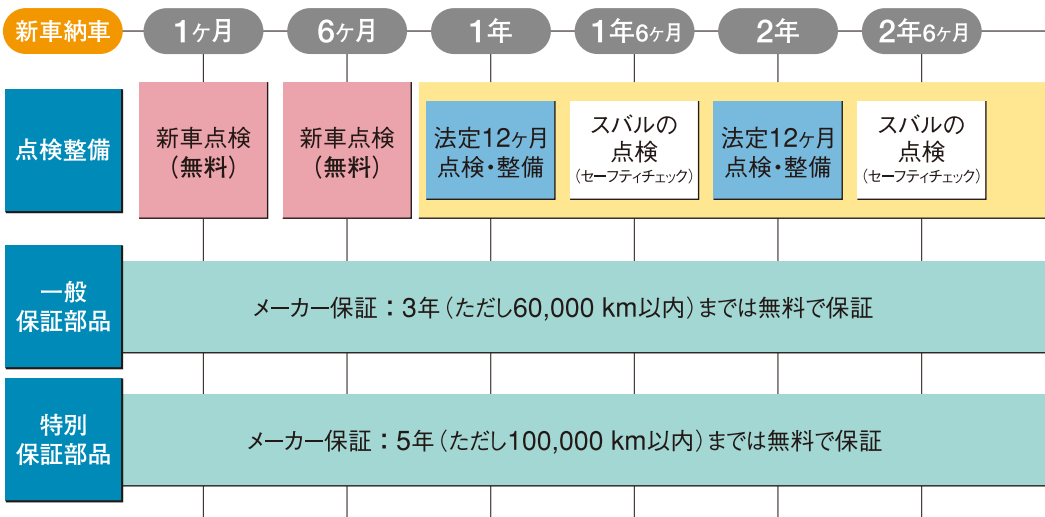
セレクトポジション表示灯

P

エンジンスイッチを「ON」にしたときやエンジン回転中に点灯し、セレクトレバーの位置を表示。

メンテナンスインターバル・保証期間

車は点検整備によって、大きなトラブルを防止できます。
安全で快適にお乗りいただくためには、定期的な点検整備がとても大切です。

■メンテナンスインターバル

■保証制度

メンテナンスノートの中の保証書に記載してあります。
保証の範囲や条件に従って、保証修理をいたします。

■定期交換部品

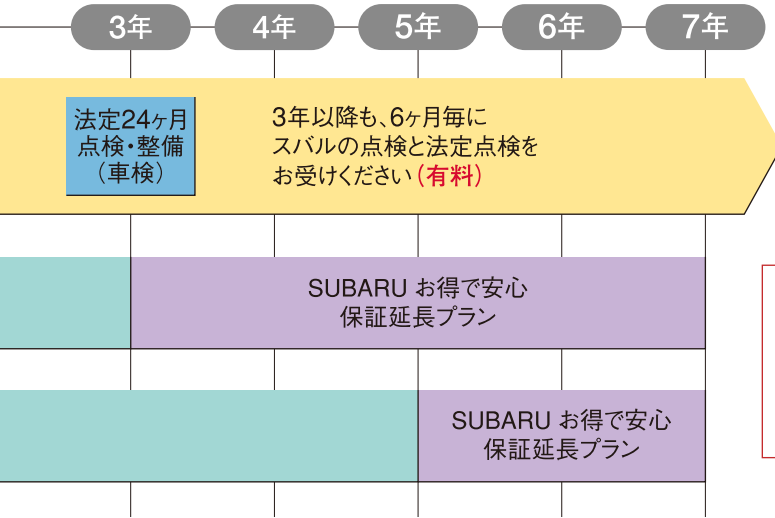
定期交換部品	交換時期
エンジンオイル	10,000 km毎または1年毎
オイルフィルター	10,000 km毎
点火プラグ	20,000 km毎
ブレーキ液	初回 3年目、以降 2年毎
冷却水	初回40,000 kmまたは3年目、以降40,000 kmまたは2年毎
エアクリーナーエレメント	40,000 km毎
トランスミッションオイル	「メンテナンスノート」をご覧ください
デファレンシャルオイル	40,000 km毎
タイミングベルト	100,000 km毎
燃料フィルター	100,000 km毎

★上記交換時期は、標準的な使われ方（舗装道路を1年に10,000km程度走る車）を前提として定めています。
★車への負担が大きい場合は、早めの交換が必要です。

■車への負担が大きい場合（シビアコンディション）

	条　件	条件の目安
A	悪路（凸凹道、砂利道、雪道、未舗装路など）	走行距離の30%以上が次の条件に該当する場合 ●運転していて体に衝撃（突き上げ感）を感じる荒れた路面 ●石をはね上げたり、わだち等により下回りを当てたりする機会の多い路面 ●ホコリの多い路面
B	走行距離大	1年で、20,000km以上走行する場合
C	山道、登降坂路	走行距離の30%以上が次の条件に該当する場合 ●登り下りの走行が多く、ブレーキの使用回数が多い場合
D	短距離走行の繰返し	1回の走行は、8km以下が多い場合

★上記のどれかの条件に該当する場合、シビアコンディションと判定されます。通常の点検・交換時期より早め（通常の時期の1/2）に点検・交換してください。
★詳しくはスバル販売店にご相談ください。

★一部車種のみに装着されている機能もあります。 ★詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

エンジンオイルを交換せずに使用し続けると、エンジンを破損したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

※有料延長保証期間および保証内容につきましては、保証延長プランのパンフレットをご覧ください。

■純正部品

● **スバル純正オイル**

日常点検整備および定期点検整備を規則正しく行っても、質の悪いオイルを使用しますと不具合が生ずるおそれがあります。

また、純正オイル以外のオイルを使用したため生じた不具合には、保証が適用されませんので、ご注意ください。

車を調子よく使用していただくために、スバルに最も適したスバル純正オイルを必ずご使用ください。

ご購入は、スバル販売店、スバルサービス工場でご相談の上、お求めください。

● **スバル純正部品**

いつも車に新車と同等の性能を発揮させ、車の寿命を長く保つためには、日常点検整備や定期点検整備を行うとともに、純正部品を使用することが必要です。

また、純正部品以外の部品を使用したため生じた不具合には、保証が適用されませんので、ご注意ください。

スバル純正部品は、全国各地のスバル販売店に取り揃えてありますので、ぜひご利用ください。

また、下図のようなマーク入りで包装されておりますので、ご確認ください。

メンテナンス

日常点検

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
点検方法についてはメンテナンスノート第4章をお読みください。
非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

■エンジンルーム内　※下記の項目の量を点検してください。

①ブレーキフルード
リザーバータンク

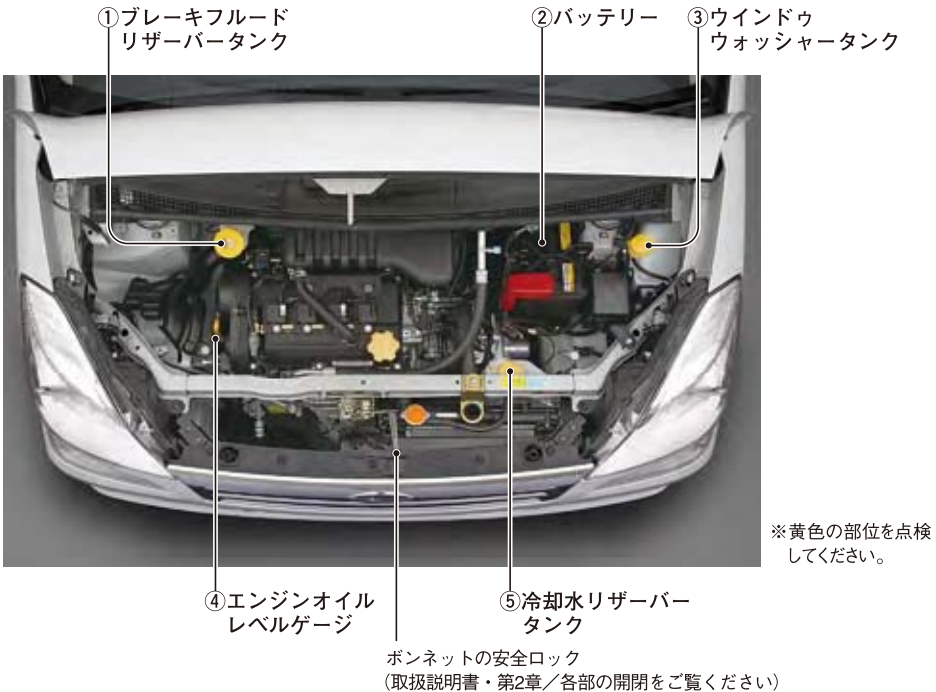
②バッテリー

③ウインドゥ
ウォッシャータンク

※黄色の部位を点検
してください。

④エンジンオイル
レベルゲージ

⑤冷却水リザーバー
タンク

ボンネットの安全ロック
（取扱説明書・第2章／各部の開閉をご覧ください）

■車のまわり

●タイヤの空気圧、き裂、損傷、溝の深さ、異常摩耗

重 要

四輪とも必ず指定サイズ、同一のサイズ、メーカー、銘柄、トレッドパターンのタイヤを装着してください。

四輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを破損したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。
詳しくは取扱説明書3章をご覧ください。

●灯火装置・方向指示器の汚れ、損傷・作動

■運転席に座って

●駐車ブレーキ機構の踏みしろ
●エンジンのかかり具合、異音
●ブレーキペダルの踏みしろ
●ウインドゥウォッシャーの噴射状態
●ワイパーの払拭状態

■走行して

●ブレーキのきき具合
●エンジンの低速および加速状態
●運行において異常が認められた箇所

★一部車種のみに装着されている機能もあります。 ★詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

■事故が起きたとき あわてず次の処置をしてください。

①続発事故の防止につとめてください
他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

②負傷者の救護につとめてください
負傷者がいる場合は、医師、救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

③警察へ届け出をしてください
事故が発生した場所、状況、負傷者の有無や負傷の程度などを連絡します。

④相手方の確認とメモをおとりください
相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。同時に事故状況もメモしておいてください。

⑤スバル販売会社と保険会社へ連絡してください
ご購入されたスバル販売会社と加入の保険会社へ連絡します。

■その他

●お車の使用方法を間違えると、思わぬ事故や重大な損傷につながるおそれがあります。
ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。

取扱説明書の目次ご紹介

●メンテナンスノートはお客様のお車のカルテです。保証書も兼ねております。
いつもお車に保管してください。

●車検証ならびに自賠責保険証は、お車を運転されるときには常備することが法律で義務づけられています。
お忘れにならないようにご注意ください。

●環境にやさしい運転が燃料消費の向上とCO_2排出の削減につながります。

・タイヤの空気圧は常に適正に!
・走行前に不要な荷物は降ろしましょう!
・ムダなアイドリングはしない。エンジンを止めましょう!
・必要のない空ぶかしはやめましょう!
・エアコンの使用は、少し控えましょう!
・急発進や急加速はしない!
・法定速度を守り、経済速度で走行しましょう!

困ったときの Q&A

Q リモコンキーでドアが開かない

A 車の周囲約1m以内で作動します。
約1m以内でも操作できない場合はリモコンキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q リモコンキーでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A リモコンキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q スバルスマートパスが機能しない

A 作動エリアは運転席ドアハンドル、助手席ドアハンドルおよびリヤゲートハンドルを中心に40～80cmが目安となります。

Q ハンドルがロックされている

A ハンドルを軽く左右に回しながらキーを「Acc」「ON」の位置へ回してください。ハンドルロックが解除されます。

Q キースイッチが回らない

A
- ●ハンドルロックされているとキースイッチが回しづらいことがあります。ハンドルロックを解除するために、ハンドルを軽く左右に回しながらキーを操作してください。
- ●セレクトレバーが P の位置以外にあると、キーは「LOCK」位置に回せません。セレクトレバーを P の位置にしてから操作してください。

Q セレクトレバーが P の位置から動かせない

A エンジンが回転しているとき、ブレーキを踏みながらでないと操作できません。
それでも操作できない場合はシフトロック解除ボタンを押しながら操作してください。
シフトロック解除ボタンについては取扱説明書を併せてご覧ください。

Q 助手席・後席のパワーウインドゥが作動しない

A 運転席ドアのパワーウインドゥロックスイッチ が「ON」になっていると作動しません。「OFF」にすると作動します。

Q ドアを開けるとブザーが鳴る

A エンジンスイッチが「ON」の位置になっていない場合、キーを差したままドアを開けるか、ライトが点灯したままのときに鳴ります。
キーの抜き忘れ、ライトの消し忘れにご注意ください。

Q 走行中にブザーが鳴る

A セレクトレバーを R の位置にすると車が後退するため、注意を促すブザーが鳴ります。

Q キーを車内に閉じこめてしまった

A スバル販売店またはJAF等のロードサービスへご連絡ください。

Q 警告灯が点灯した

A このクイックユーザーガイド、取扱説明書をご覧になり、必要な場合はスバル販売店へ連絡してご相談ください。

■お客様へ／正確・迅速に対応させていただくために

お客様のお車の情報をメモしておくことをおすすめします。
お電話での問い合わせなど、ご連絡にたいへん便利です。

- 型　　式 ______
- 車体番号 ______
- 登録番号 ______
- 登録年月 ______
- お買上げ店名 ______

取扱説明書にはこのガイドに書いていない詳しい説明や注意書き、便利なアドバイスなどが書いてあります。
必ず取扱説明書をご一読ください。
また、ご意見、ご感想、お問い合わせは、お近くのスバル販売店または弊社「SUBARUお客様センター」へお願いします。

MEMO

STELLA RN1-02001~　066000，RN2-002001~　025000

SUBARU

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、
　または下記の窓口へお願いいたします。
SUBARUお客様センター
スバルコール　0120-052215
　受付時間：9:00～17:00（平日）
　　　　　　9:00～12:00、13:00～17:00（土日祝）
　SUBARUお客様センターでは下記の内容を承って
　おります。
　（1）ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、
　　　転居お手続　他）
　（2）お問合わせ／ご相談
　※平日の12:00～13:00及び土日祝は（1）のイン
　　フォメーションサービスのみとなります。
●スバル最新情報をインターネットで。
　www.subaru.co.jp

お問い合わせは

大豆インキで印刷しています。

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター　カスタマーセンター企画部
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2006年6月　Printed in Japan DT-15.0
Publication No. F5490JJ-A